

令和4年度
岐阜大学大学院
自然科学技術研究科
(修士課程)
学生募集要項

- 推薦入試
- 一般入試
- 社会人特別入試
- 外国人留学生特別入試

令和3年4月



MAKE NEW STANDARDS.
東海国立
大学機構



自然科学技術研究科 アドミッションポリシー

本研究科は、生命科学、環境科学やものづくりに強い関心を持ち、これらの分野に関連する国内外の産業界、行政で高度専門職業人として活躍できる資質を持つ学生を受け入れます。この技術・科学を中心に諸問題を解決する分野では、特定の分野の専門性を拡張できる柔軟性や、新しい概念などを生み出す創造性、さらには世界とのつながりの中で活躍できる国際性を身に付ける必要があります。これらに対応するために、下記の①から③の意欲を持ち、積極的に学習する者の入学を期待しています。

【求める学生像】

- ①最先端技術を中心により深い専門知識を極めるとともに、社会の動きに柔軟に対応するため、幅広い知識を取得したいとする意欲
- ②専門分野を中心とする諸課題に対して、新しい概念、仕組み、革新を生む意欲
- ③国際化が進む世界に対応し、グローバルな視点を持ちながら地域の諸問題に取り組む意欲

【専攻ごと】

＜アドミッションポリシー＞

1. 生命科学・化学専攻

生命科学や化学の理解を通じて生活の質の向上に貢献したいと考えています。そのため、生命科学や化学に興味を持ち、将来、医薬品、化成・化粧品、食品、環境などの産業界で高度専門職業人として活躍できる資質を持つ学生を受け入れます。

2. 生物生産環境科学専攻

持続可能な生物生産や人間社会を含む生態系の保全・修復に貢献したいと考えています。そのため、科学者としての高い倫理観を備えつつ生物生産科学や環境科学に強い関心を持ち、これらの分野に関連する国内外の生物系産業・行政・研究機関などで高度専門職業人として活躍できる資質を持つ学生を受け入れます。

3. 環境社会基盤工学専攻

自然および社会環境の深い理解に基づき、環境と共生し、持続可能かつ安全・安心な社会づくりへの貢献をめざす学生を求めています。このためには、以下の資質が必要となります。

- ①工学および社会基盤工学分野の基礎知識を習得しており、さらにより深い専門知識を得ようとするもの
- ②社会状況の変化に柔軟に対応できる素養を身につけようとするもの
- ③新たな社会的課題にチャレンジする意欲をもつもの
- ④社会に貢献するための情報発信力、コミュニケーション力、リーダーシップ力を併せ持つことをめざすもの

4. 物質・ものづくり工学専攻

物質化学と機械工学を機能的に連携させ、高度化する社会ニーズと物質・ものづくりのイノベーションに貢献できる、実践力と創造力に富んだ人材の育成を目指します。そのため物質化学または機械工学の専門知識を有し、これらを応用して、広い視野から豊かで活気ある社会の構築に寄与しようとする強い意欲を有する人材を求めます。

5. 知能理工学専攻

数学、物理学の基礎学問はもちろん、情報工学、電子機械工学などの一つ以上の学部教育を受け、各専門分野の深化と他分野領域の知識拡大に意欲を持つ学生を歓迎します。幅広く「自然」「社会」「人間」のさまざまな現象に興味を持ち、そのメカニズムの数理的解明や工学的応用を志す人を受け入れます。

6. エネルギー工学専攻

人類の課題であるエネルギー環境問題の解決に貢献する意欲のある学生を求めます。機械系分野、化学系分野、電気電子系分野、自然エネルギー分野にわたるエネルギー学の専門知識を俯瞰・集積・統合して、エネルギー環境に関わる複雑で困難な課題を的確に捉え、エネルギーの高度利用や革新的エネルギーシステムの開発を担う意欲があり、実践力と創造力に富んだ学生を求めます。

7. 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻

本専攻は、留学を伴う国際的な教育環境の中で食品科学技術を学び、食品に関連する日印両地域の課題解決に貢献しようとする学生を求めます。このためには、以下のような資質が必要となります。

- ①化学及び生物学を中心とする専門的な学理と技術を既に修得し、さらに食品科学技術に関する高い専門性を得ようとするもの
- ②能動的な研究活動を実践する意欲のあるもの
- ③英語を共通言語とし留学を伴う教育環境で学ぶ意欲のあるもの
- ④文化的な違いに適応し協働する意欲と産業界のリーダーとなる意志をもつもの

目次 Table of Contents

I	募集人員	1
II	出願資格等	1
III	入学資格審査	4
IV	障害等のある者の出願にあたっての事前相談	5
V	出願手続	6
VI	入試方法	11
VII	合格者発表	21
VIII	入学手続	21
IX	授業料	21
	共通連絡事項	22
	出願書類様式一式	

I 募集人員

専攻	入学定員	領域	一般入試	特別入試 推薦	特別入試	
					社会人	外国人留学生
生命科学・化学専攻	74名	化学・創薬領域	30名程度	12名程度	若干名	若干名
		分子生命科学領域	16名程度			
		食品生命科学領域	16名程度			
生物生産環境科学専攻	42名	応用植物科学領域	8名程度	14名程度	若干名	若干名
		応用動物科学領域	10名程度			
		環境生態科学領域	10名程度			
環境社会基盤工学専攻	29名	環境領域	9名程度	11名程度	若干名	若干名
		防災領域	9名程度			
物質・ものづくり工学専攻	67名	物質化学領域	30名程度	23名程度	若干名	若干名
		設計生産領域	14名程度			
知能理工学専攻	81名	知能機械領域	16名程度	36名程度	若干名	若干名
		知能情報学領域	23名程度			
		応用数学物理領域	6名程度			
エネルギー工学専攻	72名	エネルギー変換領域	23名程度	26名程度	若干名	若干名
		電気エネルギー領域	23名程度			
岐阜大学・インド工科大学グワハティ校 国際連携食品科学技術専攻	10名	食品科学技術領域				

*入学定員には、一般入試と推薦入試が含まれます。

*一般入試は、領域ごとに募集して入学試験を行います。

*岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻の選抜試験への出願資格は、本募集要項に記されている選抜試験（推薦入試、一般入試、社会人特別入試及び外国人留学生特別入試）のいずれかに合格した者です。さらに、英語能力テストのスコアに関する欠格事項を設けています。国際連携専攻の選抜試験は令和3年12月を予定しています。入学志願者は、岐阜大学応用生物科学部学務係に問い合わせてください。

II 出願資格等

推薦

(1) 出願資格

以下①、②いずれかの要件を満たす者

①日本の大学を令和4年3月卒業見込みの者

②学校教育法第104条第7項の規定により令和4年3月までに学士の学位授与見込みの者

(2) 推薦要件

以下①,②及び③の要件を満たす者

①出身大学等の学科内等の成績が原則として上位20%以内の学業実績を有し,かつ大学の学長,学部長,学科長等のいずれかから推薦を得られる者 ※

②合格した場合に,入学を確約できる者

※岐阜大学工学部の学生は,在籍する学科の学科長又はコース長からの推薦を受けること。

岐阜大学応用生物科学部の学生は,在籍する課程の課程長からの推薦を受けること。

③志望する本研究科の専攻と在籍大学の学科の条件

本研究科の専攻	大学(高等専門学校又は短期大学の専攻科を含む)での学科
生命科学・化学専攻	生物系あるいは化学系の学科, 応用生物学系の学科
生物生産環境科学専攻	農学系, 生物学系, 環境科学系の学科
環境社会基盤工学専攻	土木, 建設系の学科
物質・ものづくり工学専攻	機械系の学科, 化学系の学科
知能理工学専攻	機械系の学科, 情報系(理系)の学科, 理工系の学科もしくは講座
エネルギー工学専攻	土木, 建設系の学科, 機械系の学科, 化学系の学科, 電気・電子・情報通信系の学科

注) 上記以外の学科から出願を希望する場合は, 令和3年5月31日(月)までに書類(シラバス, 成績証明書)を(4)の担当係宛に送付してください。志望する専攻(領域)において確認し, 出願の条件に合うか否かについて事前に通知します。

(3) その他

・出願の前に, 志望指導教員と面談を行ってください。※

・「推薦入試」で不合格となり, 「一般入試」に出願を希望する者は, 改めて所定の方法で出願してください。

※志望指導教員等については, 「自然科学技術研究科教員一覧表」を岐阜大学大学院自然科学技術研究科ホームページで確認してください。

岐阜大学 HP > 学部・大学院 > 自然科学技術研究科

> 自然科学技術研究科オリジナルサイトへ > 入学・進学希望の方へ > 入試情報

> 自然科学技術研究科教員一覧表

(4) 担当係(問合せ先及び提出先)

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学工学部大学院係

TEL 058-293-2377 FAX 058-293-2379

岐阜大学応用生物科学部学務係

TEL 058-293-2838 FAX 058-293-2841

一 一般, 社会人, 外国人留学生

◆出願資格

次の各号のいずれかに該当する者, あるいは①から⑧のいずれかに令和4年3月末日をもって該当する見込みの者

- ①日本の大学を卒業した者
- ②学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- ③外国において, 学校教育における16年の課程を修了した者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤我が国において, 外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって, 文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について, 当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において, 修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により, 学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑧文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- ⑨学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって, 当該者をその後本研究科において, 大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの ※
- ⑩本研究科において, 個別の入学資格審査により, 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で, 入学時22歳に達しているもの ※

※出願資格⑨又は⑩における出願資格の認定が必要な志願者は, 出願に先立ち, 入学資格の事前審査を行います。

詳細については, 次ページのⅢ 入学資格審査の記載事項をご覧ください。

◆社会人特別入試の出願要件

次の各号のいずれかに該当する者で, 上記出願資格①～⑧(見込みの者は含まない)及び⑩のいずれかに該当するもの(出願の前に, 志望指導教員と面談を行ってください)。

ア. 各種研究機関, 教育機関, 官公庁, 企業等に勤務する研究者・技術者等のうち, 受験について所属長の承諾を得ることができる者で, 出願時に1年以上の勤務経験を有し, 入学後も引き続きその身分を有するもの。

イ. 出願時において, 青年海外協力隊やNPOの実績がある者または自営業及び農業に1年以上の経験を有する者で, 専攻分野に関して研究意欲のあるもの。

◆外国人留学生特別入試の出願要件

上記出願資格①～⑩のいずれかに加え, 日本の大学において教育を受ける目的をもって入国している又は入国予定である日本国籍を有しない者。

Ⅲ 入学資格審査

・出願資格⑨、⑩における出願資格の認定が必要な志願者は、出願に先立ち、入学資格の事前審査を行います。

・入学資格審査の申請手続方法は、以下のとおりです。

(1) 申請期間

令和3年6月9日（水）・10日（木） 必着

(2) 提出方法及び提出先

郵送（申請期間内必着）又は持参（9～17時）により、(7)の担当係へ提出してください。

(3) 提出書類

- i 入学資格審査申請書 : 所定の用紙によること。
- ii 履歴書（入学資格審査申請用） : 所定の用紙によること。
- iii 検定料以外の出願書類一式 : 所定の用紙によること。

(4) 審査日時・審査方法等

令和3年6月24日（木）、13時より面接（口述試験を含む）を実施します。

※なお、日時が変更となる場合は予め連絡します。

(5) 審査結果通知方法

令和3年7月2日（金）頃に結果通知書を本人宛に発送します。

(6) 入学資格「認定」後の手続

認定の通知を受けてから、検定料30,000円を出願期間内に振込み、振込証明書を提出してください。

(7) 担当係

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学工学部大学院係

TEL 058-293-2377 FAX 058-293-2379

岐阜大学応用生物科学部学務係

TEL 058-293-2838 FAX 058-293-2841

Ⅳ 障害等のある者の出願にあたっての事前相談

本学では、障害等のある志願者が、受験上不利となることがないように必要な配慮を行っており、そのための相談を次のとおり受け付けています。

相談の内容によっては対応に時間を要することがありますので、相談の期限にかかわらず、できるだけ早く相談してください。

なお、事前相談は受験に関して、よりよい方法及び在り方を模索するためのもので、入試結果の判定において不利になることはありません。

また、入学後の修学に関して相談を希望する方は、下記(5)担当係へ問い合わせてください。

(1) 相談の期限

推薦 〃 令和3年5月14日(金)17時まで

一般、社会人、外国人留学生：令和3年6月18日(金)17時まで

※日常生活においては、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から受験上の配慮として申請が必要です。

(2) 相談の方法

下記の書類を(5)担当係へ提出してください。なお、必要な場合には、志願者又は関係者との面談等を行うことがあります。

- a 障害者等受験上の配慮申請書(本学所定の用紙)
- b 医師の診断書又は障害者手帳の写し

(3) 本学所定の用紙の請求方法

用紙は、岐阜大学ホームページ〈入試案内〉からダウンロードすることができます。

郵便で障害者等受験上の配慮申請書の用紙を請求する場合は、封筒の表に「障害者等受験上の配慮申請書請求」と朱書きし、84円分の切手を貼った返信用封筒(長形3号封筒(縦23.5cm×横12.0cm))を同封し、(5)担当係に送付してください。

※同封の返信用封筒には、あなたの住所、郵便番号、氏名(宛名)を明記してください。返信用封筒は折りたたんで構いません。

(4) 相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限後に不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、至急(5)担当係へ問い合わせてください。

(5) 担当係(請求先及び提出先)

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学工学部大学院係 TEL 058-293-2377 FAX 058-293-2379

岐阜大学応用生物科学部学務係 TEL 058-293-2838 FAX 058-293-2841

V 出願手続

(1) 出願期間

試験種別	出願期間
推薦	令和3年6月9日(水)～6月11日(金)
一般	令和3年7月14日(水)～7月16日(金)
社会人	
外国人留学生	

(2) 提出の方法について

①持参する場合

平日9時から17時までの間に受付会場へ直接持参してください。

②郵送する場合

- ・角形2号サイズの封筒を用意し、封筒の表面の左隅に「出願書類在中」と朱書きしてください。
- ・必ず、郵便局の窓口で「簡易書留速達」とし、上記の出願期間内に「必着」するようにしてください。
- ・ただし、出願期間を過ぎて到着した出願書類については、期限日までの消印のある「簡易書留速達」郵便に限り受け付けます。

(3) 出願先及び問合せ先

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学工学部大学院係 TEL 058-293-2377 FAX 058-293-2379

岐阜大学応用生物科学部学務係 TEL 058-293-2838 FAX 058-293-2841

(4) 提出書類等

共通注意事項

- ・出願区分(一般, 社会人等)によって提出する書類が異なりますので、注意してください。
- ・出願後の提出書類の内容変更は認めません。
- ・出願前に、志望する指導教員と十分に事前相談の上、内諾を得てください。 ※
- ・指導教員は、合格者数を考慮の上、改めて決定します。

※志望指導教員等については、「自然科学技術研究科教員一覧表」を岐阜大学大学院自然科学技術研究科ホームページで確認してください。

岐阜大学 HP > 学部・大学院 > 自然科学技術研究科
> 自然科学技術研究科オリジナルサイトへ > 入学・進学希望の方へ > 入試情報
> 自然科学技術研究科教員一覧表

大規模災害・感染症等により、学力試験の実施方法が変更になる場合があります。
最新の情報は岐阜大学大学院自然科学技術研究科ホームページで確認してください。

共通(推薦, 一般, 社会人, 外国人留学生)

提出書類	注意事項
<p>入学志願票 (履歴書) (写真票) (試験場座席番号票) (受験票)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の用紙に黒のボールペンで記入してください。 ・ 写真票に写真1枚(出願前3か月以内に撮影した上半身, 無帽, 正面向きの縦4cm×横3cmのもの)を貼付してください。 写真裏面には氏名を記入しておいてください。 ・ 志望指導教員名には, 教員名をフルネームで正確に記入してください。
<p>振込証明書 (検定料)</p> <p>※取扱期限に注意してください。 ※ A T M での振込不可。</p>	<p>検定料 30,000円 【国費(日本政府)留学生は不要です。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の「検定料振込書」に住所, 氏名等必要事項を記入の上, 金融機関窓口で検定料を振込んでください。振込手数料はご負担願います。 ・ 振込んだ際に, 収納印を押した「振替払込受付証明書」と「受領書」を受取ってください。 「振替払込受付証明書」は振込み証明となるため, 入学志願票に貼り出願書類として提出してください。 「受取書」は本研究科から「受験票」が届くまでは保管してください。 <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「電信扱い」が利用できる金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を含む。)をご利用ください。なお, 午後は「電信扱い」の取扱いができない金融機関があります。銀行等の取扱期限最終日(検定料振込書に記載)は, 振込手続を午前中にすませるよう特に注意してください。 ・ いったん領収した検定料は原則として返還しませんのでご注意ください。 ・ 日本国外からの志願者は, 検定料の30,000円相当額に円為替取扱手数料の1,500円相当額及び被仕向送金取扱手数料の1,500円相当額を加えた合計金額を, 十六銀行黒野支店普通口座(口座番号1361948)「岐阜大学検定料口座」へ振り込んでください。(JUROKU BANK KURONO BRANCH 1361948)。なお, 送金元の銀行の送金手数料+両替手数料は別途, 出願者本人が送金元の銀行に支払ってください(外国送金に関するトラブルについて, 本学は一切関与しません)。また, 振込んだ証拠書類の写を出願書類に同封してください。
<p>あて名シール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合格通知書等送付用です。 ・ 所定の用紙(2枚とも)に, 合格通知書及び入学手続関係書類を本人が受け取ることの出来る場所の郵便番号, 住所, 氏名等を記入してください。 (「様」を消したり, 「行」に直す必要はありません。)
<p>返信用封筒 ※出願書類を郵送する場合のみ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受験票送付用に使用します。 ・ 定形封筒(長形3号)に郵便切手404円分を貼付し, 本人の住所, 氏名を記入してください。 ・ 日本国外からの志願者は不要です。

推薦

提出書類	注意事項
出願資格を証明する書類	※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業見込みの者は提出不要です。】 ・卒業見込証明書，修了見込証明書，学位授与見込証明書等，出願資格を証明するもの。
推薦書	※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業見込みの者は提出不要です。】 ・所定の用紙で作成してください。 ・出身大学等の学長，学部長，学科長等が記入の上厳封したもの。 ・出身大学等の学科内等の成績が上位20%以内の学業実績を有する者であることを明記してください。
成績証明書	※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業見込みの者は提出不要です。】 ・出身大学等の学長又は学部長が証明の上厳封したもの。
志望理由書	・所定の用紙で作成してください。
証明書 (出願資格②の該当者のみ)	・出願資格②の該当者で在学中の者は，在籍する高等専門学校長又は短期大学長が発行する専攻科の修了見込証明書及び学士の学位を授与申請予定である旨の証明書を添付してください。
在留カード（写）または パスポート（写）	・日本国籍を有しない方は提出してください。 ・現に日本国に居住している外国人は，在留カード両面の写し。その他の者は，本人パスポートの氏名・国籍が確認できるページの写しを提出してください。
(学力試験に必要な書類)	
TOEIC Listening & Reading Test の公式認定書 (TOEIC-IPのスコアレポート) 又は TOEFL iBT のスコアレポート (原本)	・平成31年4月以降に受験した TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IPを含む) 又は TOEFL iBT で，両方を受験した者は，いずれかの原本を提出してください。 ・公式認定書又はスコアレポートの写しの提出は認められません。 ・提出した原本は原則として返却しませんが，返却を希望する場合は，出願時にその旨申し出てください。合格発表時に返送します。 ・試験初日開始時までに出願後認定された公式認定書又はスコアレポートを提出し直すことも認めます。 ・やむを得ず出願書類提出時に提出できない場合は，担当係と相談してください。 ・試験初日開始時まで公式認定書又はスコアレポートの提出がなければ試験欠席とみなします。

一般

提出書類	注意事項
出願資格を証明する書類	※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者又は卒業見込みの者は提出不要です。】 ・卒業（見込）証明書，修了（見込）証明書，学位授与（見込）証明書等，出願資格を証明するもの。 ・出願資格②の該当者で在学中の者は，在籍する高等専門学校長又は短期大学長が発行する専攻科の修了見込証明書及び学士の学位を授与申請予定である旨の証明書を添付してください。 ・出願資格⑦の該当者は，専修学校の専門課程を修了又は修了見込の旨を証明する書類を提出してください。 ・出願資格⑨の該当者は，学校教育法第102条第2項により入学した旨及び在学中である旨を証明する書類を提出してください。
成績証明書	※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者又は卒業見込みの者は提出不要です。】 ・出身大学等の学長，学部長等が証明の上厳封したもの。

志 望 理 由 書	・ 所定の用紙で作成してください。
当該大学院の受験許可書	・ 他の大学院に在学中の者は提出してください。(様式任意)
在留カード (写) または パスポート (写)	・ 日本国籍を有しない方は提出してください。 ・ 現に日本国に居住している外国人は、在留カード両面の写し。 その他の者は、本人パスポートの氏名・国籍が確認できるページの写しを提出してください。
(学力試験に必要な書類)	
TOEIC Listening & Reading Test の公式認定書 (TOEIC-IPのスコアレポート) 又は TOEFL iBT のスコアレポート (原本)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成31年4月以降に受験した TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IP を含む) 又は TOEFL iBT で、両方を受験した者は、いずれかの原本を提出してください。 ・ 公式認定書又はスコアレポートの写しの提出は認められません。 ・ 提出した原本は原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、出願時にその旨申し出てください。合格発表時に返送します。 ・ 試験初日開始時までに出願後認定された公式認定書又はスコアレポートを提出し直すことも認めます。 ・ やむを得ず出願書類提出時に提出できない場合は、担当係と相談してください。 ・ 試験初日開始時まで公式認定書又はスコアレポートの提出がなければ試験欠席とみなします。

社会人

提出書類	注 意 事 項
出 願 資 格 を 証 明 す る 書 類	※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者は提出不要です。】 ・ 卒業証明書, 修了証明書, 学位授与証明書等, 出願資格を証明するもの。
成 績 証 明 書	※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者は提出不要です。】 ・ 出身大学等の学長, 学部長等が証明の上厳封したもの。
研 究 計 画 書	・ 所定の用紙で作成してください。
受 験 承 諾 書	・ 所定の用紙により, 当該所属長が作成したもの。 ・ 社印等を押印してください。
研 究 業 績 調 書	・ 所定の用紙で作成してください。
在留カード (写) または パスポート (写)	・ 日本国籍を有しない方は提出してください。 ・ 現に日本国に居住している外国人は、在留カード両面の写し。 その他の者は、本人パスポートの氏名・国籍が確認できるページの写しを提出してください。
(学力試験に必要な書類)	
TOEIC Listening & Reading Test の公式認定書 (TOEIC-IPのスコアレポート) 又は TOEFL iBT のスコアレポート (原本) (生命科学・化学専攻のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成31年4月以降に受験した TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IP を含む) 又は TOEFL iBT で、両方を受験した者は、いずれかの原本を提出してください。 ・ 公式認定書又はスコアレポートの写しの提出は認められません。 ・ 提出した原本は原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、出願時にその旨申し出てください。合格発表時に返送します。 ・ 試験初日開始時までに出願後認定された公式認定書又はスコアレポートを提出し直すことも認めます。 ・ やむを得ず出願書類提出時に提出できない場合は、担当係と相談してください。 ・ 試験初日開始時まで公式認定書又はスコアレポートの提出がなければ試験欠席とみなします。

外国人留学生

提出書類	注意事項
出願資格を証明する書類	<p>※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者又は卒業見込みの者は提出不要です。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業（見込）証明書，修了（見込）証明書，学位授与（見込）証明書等出願資格を証明するもの。 ・日本語又は英語以外で作成されたものには，日本語又は英語による訳文を添付してください（可能な限り出身大学等が作成したもの）。 ・出願資格②の該当者で在学中の者は，在籍する高等専門学校長又は短期大学長が発行する専攻科の修了見込証明書及び学士の学位を授与申請予定である旨の証明書を添付してください。 ・出願資格⑦の該当者は，専修学校の専門課程を修了又は修了見込の旨を証明する書類を提出してください。 ・出願資格⑨の該当者は，学校教育法第102条第2項により入学した旨及び在学中である旨を証明する書類を提出してください。
成績証明書	<p>※【本学工学部又は応用生物科学部を卒業した者又は卒業見込みの者は提出不要です。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語又は英語以外で作成されたものには，日本語又は英語による訳文を添付してください（可能な限り出身大学等が作成したもの）。 ・出身大学等の学長，学部長等が証明の上厳封したもの。
研究計画書	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の用紙で作成してください。（日本語又は英語で作成）
当該大学院の受験許可書	<ul style="list-style-type: none"> ・他の大学院に在学中の者は提出してください。（様式任意）
在留カード（写）またはパスポート（写）	<ul style="list-style-type: none"> ・現に日本国に居住している外国人は，在留カード両面の写し。その他の者は，本人パスポートの氏名・国籍が確認できるページの写しを提出してください。
国費（日本政府）留学生証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・国費（日本政府）留学生のみ提出してください。 ・出身大学の学長，学部長等が証明したもの
(学力試験に必要な書類)	
TOEIC Listening & Reading Test の公式認定書 (TOEIC-IPのスコアレポート) 又は TOEFL iBT のスコアレポート (原本)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年4月以降に受験した TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IP を含む) 又は TOEFL iBT で，両方を受験した者は，いずれかの原本を提出してください。 ・公式認定書又はスコアレポートの写しの提出は認められません。 ・提出した原本は原則として返却しませんが，返却を希望する場合は，出願時にその旨申し出てください。合格発表時に返送します。 ・試験初日開始時までに出願後認定された公式認定書又はスコアレポートを提出し直すことも認めます。 ・やむを得ず出願書類提出時に提出できない場合は，担当係と相談してください。 ・試験初日開始時まで公式認定書又はスコアレポートの提出がなければ試験欠席とみなします。

VI 入試方法

共通注意事項

- ・試験実施場所等については、試験当日、自然科学技術研究科の正面玄関前に掲示します。
- ・試験当日は、必ず受験票を持参してください。
- ・学力試験室には、8時30分以降に入室可能となります。
- ・試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。
- ・学力試験中の途中退室は認めません（用便、急病除く）。
- ・学部での学修内容を考慮して、**系**というものを設けます。以下の表を参照の上、系を選択して受験してください（一般及び外国人留学生の専門科目の出題分野等詳細は学力試験等一覧表を参照）。
- ・受験時（面接を含む）は軽装（ノーネクタイ・ノージャケット）での受験を認めます。

専攻	領域	系
生命科学・化学専攻	化学・創薬領域	生命化学系
	分子生命科学領域	応用生命系
	食品生命科学領域	
生物生産環境科学専攻	応用植物科学領域	生産環境系
	応用動物科学領域	
	環境生態科学領域	
環境社会基盤工学専攻	環境領域	社会基盤系
	防災領域	
物質・ものづくり工学専攻	物質化学領域	物質化学系
	設計生産領域	機械系
知能理工学専攻	知能機械領域	機械系
	知能情報学領域	情報系
	応用数学物理領域	応用物理系
エネルギー工学専攻	エネルギー変換領域	社会基盤系 機械系 物質化学系 電気電子系
	電気エネルギー領域	電気電子系

推 薦

(1) 試験日時

試 験 日	試験内容	時 間	集合場所
令和3年7月3日(土)	面接及び英語	9時30分開始 (9時集合)	正面玄関前 に掲示

(2) 入試方法

- ・学力試験(英語)及び推薦書,成績証明書,志望理由書に基づいて面接(口述試験等を含む)を実施し総合的に合否を判定します。

(3) 配点及び欠格事項

専 攻	※英語	面接	計	欠格事項 ※次のいずれかに該当する場合
生命科学・化学専攻 生物生産環境科学専攻	100	100	200	面接試験を欠席した者 面接の得点が60点未満の者 英語の換算得点が60点未満の者
環境社会基盤工学専攻 物質・ものづくり工学専攻 知能理工学専攻 エネルギー工学専攻	100	100	200	試験の一部を欠席した者 面接の得点が60点未満の者 合計の得点が配点の計の50%未満の者

※英語については,筆記試験を実施せず,英語能力テスト TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IPを含む)又は TOEFL iBT のスコアで評価します。
スコアの換算方法は,以下のとおりとします。

TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IPを含む)

730点以上を100点として比例配点 (TOEIC ÷ 7.3)

TOEFL iBT

80点以上を100点として比例配点 (TOEFL iBT ÷ 0.8)

一 般

(1) 試験日時

試 験 日	試験内容及び時間	試験会場
令和3年8月24日(火)～25日(水)	14ページ参照※	正面玄関に掲示

※専攻(領域)によって,試験時間が異なります。

※生命科学・化学専攻の分子生命科学領域,食品生命科学領域及び生物生産環境科学専攻は8月24日(火)を試験日とし,受験者多数の場合は8月25日(水)を予備日とします。

(2) 入試方法

- ・学力試験及び成績証明書,志望理由書に基づいて面接(口述試験等を含む)を実施し総合的に合否を判定します。
- ・選択する試験科目(専門科目)によっては,志望する専攻(領域)以外の専攻(領域)で合格する場合があります。

(3) 配点

専攻	学力試験科目		面接	計
	※英語	専門科目		
全専攻	100	300	100	500

※英語については、筆記試験を実施せず、英語能力テスト TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IP を含む) 又は TOEFL iBT のスコアで評価します。

スコアの換算方法は、以下のとおりとします。

TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC-IP を含む)

730点以上を100点として比例配点 (TOEIC ÷ 7.3)

TOEFL iBT

80点以上を100点として比例配点 (TOEFL iBT ÷ 0.8)

(4) 欠格事項

専攻	欠格事項 ※次のいずれかに該当する場合
生命科学・化学専攻 環境社会基盤工学専攻 物質・ものづくり工学専攻 知能理工学専攻 エネルギー工学専攻	試験の一部を欠席した者 面接の得点が60点未満の者 合計の得点が配点の計の50%未満の者
生物生産環境科学専攻	試験の一部を欠席した者 面接の得点が60点未満の者 学力試験科目の得点のいずれかが配点の50%未満の者

(5) 学力試験時間中の持込み物品等について

試験時間中、机の上に置けるものは、「受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り、時計 (計時機能のみ)、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー (袋から取り出したもの)、目薬」です。また、専門科目については専攻によって持込み物品が異なりますので注意してください。(詳細は学力試験等一覧表を参照)

【学力試験等一覧表】

		8月24日(火)		8月25日(水)
		専門科目 9:00～12:00【180分】	持込物品	面接9:00～
社会基盤系	環境社会基盤工学専攻 環境領域 防災領域 エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域	下記7分野の全ての問題に解答する。 1. 数学(微分積分・線形代数)〔配点1/4〕 2. 構造力学分野(構造力学Ⅰ,Ⅱ) 3. 土質力学分野(土質力学Ⅰ,Ⅱ) 4. 水理学分野(水理学基礎,水理学Ⅰ) 5. 材料・コンクリート工学分野(土木材料学,コンクリート構造学Ⅰ) 6. 土木計画学分野(土木計画システム,都市交通計画) 7. 環境工学分野(環境衛生工学Ⅰ)	関数電卓	面接
機械系	物質・ものづくり工学専攻 設計生産領域 知能理工学専攻 知能機械領域 エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域	1. 数学は全員解答すること。2～7の6分野については,全6問から5問を選択し解答する。 1. 数学(微分積分・線形代数)〔配点1/4〕 2. 材料力学 3. 生産加工学 4. 機械力学 5. 流体工学 6. 熱力学 7. 制御工学	関数電卓	面接
物質化学系	物質・ものづくり工学専攻 物質化学領域 エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域	下記9区分の全9問から6問を選択し解答する。 ただし,1～3(物理化学系),4～6(有機化学系),7～9(その他)の3系統からそれぞれ1つ以上選択すること。 1. 物理化学Ⅰ 2. 物理化学Ⅱ 3. 量子化学+錯体化学 4. 有機化学Ⅰ 5. 有機化学Ⅱ 6. 高分子化学 7. 分析化学 8. 無機化学(錯体化学を除き,固体化学を含む) 9. 化学工学(反応速度を含む)	関数電卓	面接
生命化学系	生命科学・化学専攻 化学・創薬領域	下記9区分の全9問から6問を選択し解答する。主な出題範囲は次ページを参照。 1. 物理化学Ⅰ 2. 物理化学Ⅱ 3. 有機化学Ⅰ 4. 有機化学Ⅱ 5. 分析化学 6. 生物化学 7. 微生物化学 8. 分子生物学 9. 細胞生物学	関数電卓	面接
電気電子系	エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 電気エネルギー領域	下記4分野の全ての問題に解答する。 1. 数学(微分積分・線形代数)〔配点1/4〕 2. 電磁気学 3. 電気回路 4. 電子回路	関数電卓	面接
情報系	知能理工学専攻 知能情報学領域	下記の数学および情報科学・情報工学の分野から出題する。 1. 数学(微分積分・線形代数)〔配点1/4〕 2. 確率統計 3. 応用数学 4. 情報数学 5. 情報通信 6. オートマトン 7. 計算機工学 8. アルゴリズム論 9. プログラミング	関数電卓	面接
応用物理系	知能理工学専攻 応用数学物理領域	下記の2分野から出題する。 1. 数学(微分積分,線形代数,ベクトル解析,常微分方程式)〔配点1/2〕 2. 物理学(力学,電磁気学,量子力学)		面接
		8月24日(火)		8月25日(水)
		専門科目 10:30～12:00【90分】	持込物品	面接13:30～※
応用生命系	生命科学・化学専攻 分子生命科学領域 食品生命科学領域	領域共通問題及び個別問題に解答する。配点は16ページのとおり・領域共通問題 出題範囲は16ページを参照ください。		面接
生産環境系	生物生産環境科学専攻 応用植物科学領域 応用動物科学領域 環境生態科学領域	・個別問題 志望する指導教員の専門の範囲から出題する。 一部専門に関する英語力を問う内容を出題することがある。		面接

関数電卓は計算機能のみのものだけに限り持ち込みを認めます。(プログラム機能のついたものは不可)

※応用生命系及び生産環境系の専攻・領域は8月24日(火)13:30から面接を実施し,受験者多数の場合は8月25日(水)を予備日とする。

【生命化学系 化学・創薬領域の専門科目出題範囲】

生命化学系	化学・創薬領域	<p>9 区分の各問題は主に下記の範囲から出題する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「物理化学 I」 2. 「物理化学 II」 参考図書：『ボール「物理化学 上」第 2 版』 3. 「有機化学 I」 4. 「有機化学 II」 参考図書：『ボルハルト・ショアー 現代有機化学 上・下』 5. 「分析化学」 データの取り扱い，誤差，不確かさ，トレーサビリティ，分析化学で利用される化学平衡（酸塩基平衡，錯形成平衡，沈殿平衡，酸化還元平衡，溶媒抽出平衡） 参考図書：『基礎分析化学 [新訂版]』，『クリスチャン分析化学 I 基礎編』等 6. 「生物化学」 <ol style="list-style-type: none"> ①細胞の化学成分 ②タンパク質の構造と機能 ③炭水化物 自然界に存在する多官能性化合物 ④アミノ酸，ペプチド，タンパク質，核酸 参考図書：『Essential 細胞生物学』及び『ボルハルト・ショアー 現代有機化学 下』 7. 「微生物化学」 <ol style="list-style-type: none"> ①微生物代謝（主として解糖系と TCA 回路） ②発酵生産（アルコール，有機酸，アミノ酸）とアミノ酸の生合成 ③抗生物質と耐性菌への対処，突然変異処理による微生物の育種 ④酵素による有用化合物の合成，プロテアーゼの活用 ⑤酵素・微生物を用いるバイオアッセイ 参考図書：『応用微生物学（文永堂出版）』及び『マクマリー生化学反応機構 第 2 版（東京化学同人）』 8. 「分子生物学」 <ol style="list-style-type: none"> ① DNA の複製，修復，組み換え ② DNA の転写，翻訳 ③ 遺伝子発現の調節 参考図書：『Essential 細胞生物学』 9. 「細胞生物学」 <ol style="list-style-type: none"> ①細胞内区画とタンパク質の輸送 ②細胞のシグナル伝達 ③細胞骨格 ④細胞周期 参考図書：『Essential 細胞生物学』
-------	---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【分子生命科学領域，食品生命科学領域，応用植物科学領域，応用動物科学領域，環境生態科学領域の5領域の配点及びコースの共通問題出題範囲】

応用生命系	分子生命科学領域 【配点】 領域共通問題：270点 個別問題：30点	<p>必答問題 問題1「基礎有機化学」 ①アルカンと芳香族化合物の命名法 ②アルコールとアミンの性質 ③アルケンとケトンの反応 ④エステル化 参考図書：『マクマリー生物有機化学 有機化学編』</p> <p>問題2「基礎生化学」 ①生体分子の化学構造と機能（核酸，アミノ酸，タンパク質，糖，脂質） ②代謝（グルコース，クエン酸サイクル，電子伝達と酸化的リン酸化） 参考図書：『ヴォート基礎生化学』</p> <p>選択問題（問題3～問題6の中から2題選択） 問題3「有機化学」 ①有機化合物の立体異性 ②有機化学合成に関する反応 参考図書：『マクマリー 有機化学 生体反応へのアプローチ』及び『わかる有機化学シリーズ5 有機立体化学』</p> <p>問題4「天然物化学」 ①有機化合物の機器分析 ②植物成分の生合成 ③バイオマス成分の構造と利用 ④高分子の分子量 参考図書：『スペクトル解析入門』，『資源天然物化学』，及び『基礎高分子科学』</p> <p>問題5「生化学」 ①DNAの複製，転写と翻訳 ②酵素反応速度 参考図書：『ヴォート基礎生化学』</p> <p>問題6「応用微生物学」 ①生物の構造 ②微生物の増殖 ③微生物と物質循環 参考図書：『微生物の科学と応用』</p>
	食品生命科学領域 【配点】 領域共通問題：180点 個別問題：120点	<p>必答問題 問題1「基礎有機化学」 ①アルカンと芳香族化合物の命名法 ②アルコールとアミンの性質 ③アルケンとケトンの反応 ④エステル化 参考図書：『マクマリー生物有機化学 有機化学編』</p> <p>問題2「基礎生化学」 ①生体分子の化学構造と機能（核酸，アミノ酸，タンパク質，糖，脂質） ②代謝（グルコース，クエン酸サイクル，電子伝達と酸化的リン酸化） 参考図書：『ヴォート基礎生化学』</p>
	応用植物科学領域 【配点】 領域共通問題：150点 個別問題：150点	<p>植物生理学の範囲より出題する。 参考図書：『テイツザイガー植物生理学・発生学 原書第6版（講談社）』 具体的には以下の章を出題範囲とする。 1章 植物と植物細胞の構造 3～5章 養分吸収と水分生理 7～9章 光合成 11章 節部転流 15章 p414-428 植物ホルモン</p>
生産環境系	応用動物科学領域 【配点】 領域共通問題：180点 個別問題：120点	<p>動物発生学，動物生理学，動物遺伝学，動物繁殖学，動物栄養学および動物管理学の範囲から語句説明を中心とした各分野の基礎的な問題を出題する。 最新畜産ハンドブック（講談社，2014）を参考図書とし，このうち「畜産と生産技術」，「育種・繁殖・アニマルテクノロジー」，「家畜の生体機構」，「飼料・栄養と飼養」および「家畜行動とアニマルウェルフェア」に該当する範囲から出題する。</p>
	環境生態科学領域 【配点】 領域共通問題：180点 個別問題：120点	<p>下記5分野から2分野を選択 1. 基礎生態学 2. 応用生態学 3. 土壌環境学 4. 水文学・環境水理学 5. 土壌工学・構造力学 いずれの分野も基礎的な内容を出題する。</p>

社会人

(1) 試験日時

試験日	専攻名	試験内容及び時間	集合場所
令和3年8月24日(火)	生物生産環境科学専攻	学力試験 10:30～12:00 面接 13:30～	正面玄関に掲示
	上記以外の専攻	面接 13:30～	

(2) 入試方法

- ・成績証明書、研究計画書及び研究業績調書に基づいて面接（口述試験等を含む）を実施し総合的に可否を判定します。
- ・生命科学・化学専攻及び生物生産環境科学専攻では、学力試験結果を加えて可否を判定します。

(3) 配点及び欠格事項

専攻	選抜項目	学力試験科目		面接	計	欠格事項 ※次のいずれかに該当する場合
		※英語	英語又は 専門科目			
生命科学・化学専攻		100		100	200	①面接試験を欠席した者 ②面接の得点が60点未満の者
生物生産環境科学専攻			100	100	200	①試験の一部を欠席した者 ②面接の得点が60点未満の者
環境社会基盤工学専攻				100	100	①面接試験を欠席した者 ②面接の得点が60点未満の者
物質・ものづくり工学専攻						
知能理工学専攻						
エネルギー工学専攻						

※英語（生命科学・化学専攻）については、筆記試験を実施せず、英語能力テスト TOEIC Listening & Reading Test（TOEIC-IPを含む）又は TOEFL iBT のスコアで評価します。スコアの換算方法は、以下のとおりとします。

TOEIC Listening & Reading Test（TOEIC-IPを含む）

730点以上を100点として比例配点（TOEIC ÷ 7.3）

TOEFL iBT

80点以上を100点として比例配点（TOEFL iBT ÷ 0.8）

外国人留学生

(1) 試験日時

試験日	試験内容及び時間	試験会場
令和3年8月24日（火）～25日（水）	20ページ参照	正面玄関に掲示

※専攻（領域）によって、試験時間が異なります。

※生命科学・化学専攻の分子生命科学領域、食品生命科学領域及び生物生産環境科学専攻は8月24日（火）を試験日とし、受験者多数の場合は8月25日（水）を予備日とします。

(2) 入試方法

- ・学力試験及び成績証明書、研究計画書に基づいて面接（口述試験等を含む）を実施し総合的に合否を判定します。
- ・国費（日本政府）留学生の志願者は、学力試験を免除します。

(3) 配点

専攻	選抜項目	学力試験科目			面接	計
		※英語と日本語	※英語	専門科目		
生命科学・化学専攻	生物生産環境科学専攻	/	100	300	100	500
環境社会基盤工学専攻						
物質・ものづくり工学専攻	100	/	300	100	500	
知能理工学専攻						
エネルギー工学専攻						

※英語については、筆記試験を実施せず、英語能力テスト TOEIC Listening & Reading Test（TOEIC-IPを含む）又は TOEFL iBT のスコアで評価します。

スコアの換算方法は、以下のとおりとします。

①「英語」の場合

TOEIC Listening & Reading Test（TOEIC-IPを含む）

730点以上を100点として比例配点（TOEIC ÷ 7.3）

TOEFL iBT

80点以上を100点として比例配点（TOEFL iBT ÷ 0.8）

②「英語と日本語」の場合

TOEIC Listening & Reading Test（TOEIC-IPを含む）

730点以上を50点として比例配点（TOEIC ÷ 14.6）

TOEFL iBT

80点以上を50点として比例配点（TOEFL iBT ÷ 1.6）

(4) 欠格事項

専攻	欠格事項 ※次のいずれかに該当する場合
生命科学・化学専攻 生物生産環境科学専攻 環境社会基盤工学専攻 物質・ものづくり工学専攻 知能理工学専攻 エネルギー工学専攻	試験の一部を欠席した者 面接の得点が60点未満の者 合計得点が配点の計の50%未満の者

(5) 学力試験時間中の持込み物品等について

試験時間中、机の上に置けるものは、「受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能のみ）、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）、目薬」です。また、専門科目については専攻によって持込み物品が異なりますので注意してください（詳細は学力試験等一覧表を参照）。

【学力試験等一覧表】

外国人留学生

		8月24日(火)			8月25日(水)
		専門科目 9:00~12:00【180分】	持込物品	英語・日本語	面接11:00~
社会基盤系	環境社会基盤工学専攻 環境領域 防災領域	1. 数学は全員解答する。2. ~ 7. の6分野から2分野を選択し解答する。 1. 数学(微分積分・線形代数)【配点1/4】 2. 構造力学(構造力学I, II) 3. 土質力学(土質力学I, II) 4. 水理学(水理学基礎, 水理学I) 5. 材料・コンクリート工学(土木材料学, コンクリート構造学I) 6. 土木計画学(土木計画システム, 都市交通計画) 7. 環境工学(環境衛生工学I)	関数電卓	13:30~14:30 【60分】	面接
	エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域				
機械系	物質・ものづくり工学専攻 設計生産領域	下記の2分野から出題する。 1. 数学(微分積分・線形代数)【配点1/4】 2. 機械工学	関数電卓	日本語 (小論文) 英語 ※1	面接
	知能理工学専攻 知能機械領域				
物質化学系	物質・ものづくり工学専攻 物質化学領域	物質化学の基礎と専門から出題する。	関数電卓		面接
	エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域				
生命科学系	生命科学・化学専攻 化学・創薬領域	化学と生命工学から出題する。	関数電卓	英語 ※1	面接
電気電子系	エネルギー工学専攻 エネルギー変換領域 電気エネルギー領域	下記4分野の全ての問題に解答する。 1. 数学(微分積分・線形代数)【配点1/4】 2. 電磁気学 3. 電気回路 4. 電子回路	関数電卓	13:30~14:30 【60分】	面接
	情報系				
応用物理系	知能理工学専攻 知能情報学領域	下記の2分野から出題する。 1. 数学(微分積分・線形代数)【配点1/4】 2. 情報科学・情報工学【配点3/4】	関数電卓	日本語 (小論文) 英語 ※1	面接
	知能理工学専攻 応用数学物理領域				
		8月24日(火)			
		専門科目 9:00~10:30【90分】	持込物品	英語・日本語	面接13:30~※2
応用生命系	生命科学・化学専攻 分子生命科学領域 食品生命科学領域	志望する指導教員の専門の範囲から出題する。 一部専門に関する英語力を問う内容を出题することがある。	/	英語 ※1	面接
	生産環境系				
生産環境系	生物生産環境科学専攻 応用植物科学領域 応用動物科学領域 環境生態科学領域		/		面接

関数電卓は計算機能のものに限り持ち込みを認めます。(プログラム機能のついたものは不可)

※1 英語は英語能力テストのスコアで評価します。

※2 応用生命系及び生産環境系の専攻・領域は8月24日(火)13:30から面接を実施し、受験者多数の場合は8月25日(水)を予備日とする。

Ⅶ 合格者発表

出願区分	日 時
推 薦	令和3年7月13日（火）12時
一 般	令和3年9月7日（火）12時
社 会 人	
外 国 人 留 学 生	

- ・合格者には同日に合格通知書及び関係書類を郵送します。
- ・電話での問い合わせには、一切応じません。
- ・岐阜大学ホームページ (<http://www.gifu-u.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載します。掲載期間は、合格者発表日から1週間です。これは、情報提供サービスの一環として行うものですので、必ず合格通知書により確認してください。

Ⅷ 入学手続

- (1) 入学確約書及び入学意思回答書の提出について
 - ・合格者発表の後、合格通知書とともに「入学確約書」又は「入学意思回答書」を郵送します。
 - ・推薦の合格者は8月2日（月）までに「入学確約書」を岐阜大学工学部大学院係又は岐阜大学応用生物科学部学務係へ必ず提出してください。
 - ・推薦以外の合格者は9月17日（金）までに「入学意思回答書」を岐阜大学工学部大学院係又は岐阜大学応用生物科学部学務係へ必ず提出してください。
- (2) 入学手続関係書類の送付について
 - ・合格者には、令和4年2月初旬に「入学手続案内」を送付します。（※）
 - ・入学手続は、令和4年2月中旬を予定しています。
 - （※）入学意思回答書で“入学しない”と回答した方にも送付しますので予め了承願います。
- (3) 入学辞退について
 - ・入学手続を所定の期日までに行わない者は、本学への入学の意思がなく、入学を辞退したものとみなします。
- (4) 入学手続時に要する経費について
 - 入学料：282,000円（予定額） ***国費（日本政府）留学生は不要です。**
 - 学生教育研究災害傷害保険料： 2,430円（付帯賠償含む）
 - ・詳細については、「入学手続案内」をご一読ください。
 - ・入学料は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

Ⅸ 授業料

- (1) 授業料について
 - 授業料：（半期分）：267,900円（年額535,800円）（予定額）
 - *国費（日本政府）留学生は不要です。**
 - ・授業料は5月と11月に口座振替にて納入していただきます。
 - ・詳細については、「入学手続案内」をご一読ください。
 - ・授業料は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

共 通 連 絡 事 項

I 個人情報の取扱いについて

提出された志願票等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、入試情報処理システムに登録されますが、本学は、志願票等及び登録された個人情報を責任をもって管理・保管します。入学試験業務終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはないと、また、第三者に開示することはありません。なお、第三者とは、本学入試業務担当者のうち個人情報に接する必要がある者以外の者です。

- (1) 合格者について、入学手続きに必要なデータを使用する場合
- (2) 入学者について、学生証の作成、カリキュラム登録、成績管理等、本人が大学生活をする上で必要な事務にデータを使用する場合
- (3) 入学者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合（ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし、公表する場合、個人識別ができない状態で行います。）
- (4) 本人の同意が得られた場合
- (5) 法令等により開示を求められた場合

II 検定料返還に関する留意事項

- (1) 次の場合を除き、一旦領収した検定料は原則として返還しません。
 - a 出願書類が受理されなかった場合
 - b 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
 - c 検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合

(2) 返還請求の方法

次の①～⑥を明記した検定料返還請求書を作成し、「振替払込請求書兼受領証」の原本を添付して、岐阜大学工学部大学院係又は岐阜大学応用生物科学部学務係まで郵送してください。（封筒には「検定料返還請求書 在中」と朱書きしてください。）

なお、返還請求は出願期間終了後から試験前日までをお願いします。

- ①返還請求の理由
 - ②志願者氏名（フリガナ）、押印
 - ③現住所
 - ④連絡先電話番号
 - ⑤志望専攻名
 - ⑥検定料の返還を受け取る銀行名、支店名、預貯金種別、口座番号、口座名義（フリガナ）
- *振込みには、請求書類到着後1ヶ月程度を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

III 大規模自然災害により被災した入学志願者の検定料免除について

岐阜大学では、大規模自然災害により被災した入学志願者に対して、検定料免除の特別措置を行います。該当者は予め所定の期日までに所定の書類を提出してください。詳細は岐阜大学ホームページ（<https://www.gifu-u.ac.jp/>）を参照してください。

Ⅳ 学生募集要項の請求方法

学生募集要項は、本人の住所・氏名・連絡先を明記し、250円分の切手を貼った角形2号（縦33cm、横24cm程度）の返信用封筒を同封して請求してください。

送付する封筒の表面に、「自然科学技術研究科 学生募集要項（第1次募集）請求」と朱書きし、岐阜大学工学部大学院係又は岐阜大学応用生物科学部学務係までお送りください。

Ⅴ 入試結果の情報開示

(1) 開示内容

受験者本人からの請求に基づき、本人の得点（合否判定に使用した総得点）を開示します。

なお、面接のみの試験については開示しません。また、合格者の試験成績（最高点、平均点、最低点）を併せて開示します。募集単位の合格者が4人以下の場合は公表しません。また、合格者が10人以下の場合は、最低点を公表しません。

(2) 開示の請求方法

請求できる者 受験者本人に限ります。

請求方法 請求先（入試課）の窓口を持込むか郵送してください。

請求期間 令和4年5月2日（月）～5月31日（火）
（郵送の場合は5月31日の消印有効）
窓口受付は、土曜・日曜及び祝日を除く9時から17時まで
（請求用紙の配付も5月2日以降とします。）

請求先 〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
岐阜大学学務部入試課

必要書類 ・岐阜大学入試情報開示請求書（*）
・令和4年度受験票（コピー不可、開示の際にお返しします。）
・返信用封筒（開示通知書送付用）
長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm）に、本人の郵便番号、住所、氏名を明記の上、404円分の切手（簡易書留料金）を貼付してください。

* 開示請求書用紙の入手方法

次のいずれかの方法で入手できます（請求期間中のみ入手可）。

①入試課の窓口で受け取る。（9時から17時まで）

②岐阜大学のホームページ（<http://www.gifu-u.ac.jp/>）からプリントアウトする。

③郵便で請求する。

返信用封筒（長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm）に84円切手貼付）を「請求先」あてに送ってください。

開示方法 本人に開示決定通知書を郵送します。
請求受付後、開示までに約1ヶ月を要しますので、あらかじめご了承ください。

VI 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により、2年間で修了に必要な単位を修得し修了することが困難な者が、入学時に計画的に2年を超えて単位を修得することを申請し、大学がこれを認めた場合、2年間の授業料で2年を超えて在学できる制度です。

(2年間の授業料の合計金額を長期履修学生として認められた年数で除した額が年間授業料となります。ただし、在学中に授業料が改定された場合は、改定時から新授業料が適用されます。)

なお、職業を有している等の事情であっても一定の条件の下に認められる制度であるので、申請希望者はあらかじめ岐阜大学工学部大学院係(058-293-2377)又は岐阜大学応用生物科学部学務係(058-293-2838)までお問合せください。

VII 特別な履修について

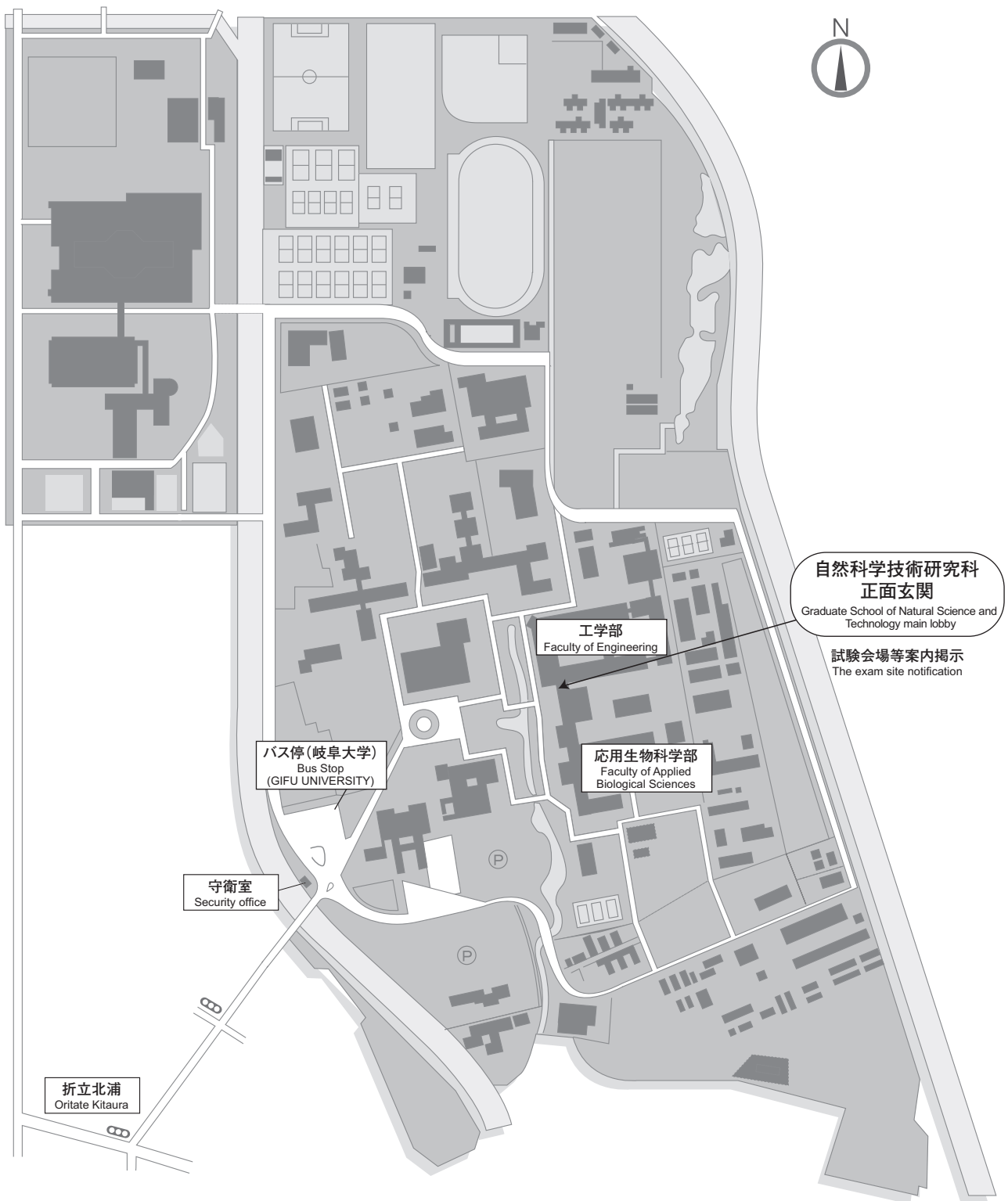
大学院設置基準14条の適用を受けて入学した社会人学生が、夜間その他特定の時間又は時期に開講を希望した場合には、その都度協議の上実施しますので、事前に志望指導教員と相談してください。

VIII 岐阜大学への案内

試験場名	試験場までの交通機関		
	バスのりば(※)	「路線名」及び行先	降車するバス停
岐阜大学大学院 自然科学技術研究科	JR 岐阜駅バスターミナル⑨番 又は 名鉄岐阜駅前⑤番のりば	「岐阜大学・病院線」 岐阜大学病院行き (西野町経由)	岐阜大学
	JR 岐阜駅バスターミナル⑨番 又は 名鉄岐阜駅前④番のりば	「岐南町線」 岐阜大学病院行き (長良北町経由)	岐阜大学

1. バスの所要時間は、通常約30～40分です。
2. 詳細は岐阜バスのホームページをご確認ください。

岐阜大学構内案内図 Gifu University Campus Map



〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学工学部大学院係 TEL 058-293-2377 FAX 058-293-2379

岐阜大学応用生物科学部学務係 TEL 058-293-2838 FAX 058-293-2841